

平成31年度 事業報告書

平成31年4月1日から令和年2月31日まで

特定非営利活動法人持続可能な社会基盤研究会

1 事業の成果

日本版サステイナブル・コンストラクションを確立し、持続可能な社会を実現するために①安心して生活できる社会基盤を創り上げる、②社会基盤を長く快適に利用できるよう長寿命化する、③建設事業の環境負荷低減を推進する、④建設産業の産業構造転換を支援する、ことをミッションとしている。

本年度は、これまでの「持続可能な社会基盤に関する研究事業」に加えて、プレストレスト・コンクリート事業者からの依頼による施工技術のスキルアップ指導及び化学素材メーカーからの依頼による顧客である建設産業がどんな製品を求めているのかマーケティング及び商品開発の支援、プレキャスト製品メーカーの依頼による長寿命コンクリートの技術審査証明取得の支援を行った。

施工技術のスキルアップは、施工中の初期欠陥を減らすことでインフラ施設の長寿命化につながる。また、建設事業のマーケティングからインフラ施設の維持管理分野及び環境分野に寄与する「保水性舗装」や「表層改質材」の新しい材料を提案した。技術審査証明の取得は長寿命コンクリートの普及につながり、いずれも当法人のミッションを実現することにつながる。

サービス体制が整っていないため、実施できていない事業もあるが、次年度以降に実施の予定である。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
持続可能な社会基盤に関する研究事業	「インフラ施設の長寿命化」の一環として、コンクリート膨張材の効果について宮崎大学との共同研究を実施した。 「建設産業の産業構造転換支援」の一環として、建設産業のオープン・イノベーションと課題についての研究を実施した。その成果をアーチカルバート工業会の総会等で報告した。	通年	事務所	46	不特定多数 (社会基盤施設管理者、建設産業関係者、教育機関関係者など)	2,577,448
学術機関への研究助成事業	小型試験体による膨張材の効果検証実験を李春鶴准教授に委託。	2年間	宮崎大学	-	事業依頼者	500,540
Web サービスによる情報提供事業	ホームページを改定中のため今年度は実施していない。	通年	-	-	不特定多数	管理費に含める

「日本版サステイナブル・コンストラクション」に寄与する技術への支援事業	富士ピー・エスからの依頼で高耐久性 PC 構造物にするための技術支援を実施。今年度は、北陸自動車道九頭竜川橋他 2 橋床版取替工事（その 1）に関する現地検討会を実施した。本工事の検討会は次年度も継続される予定である。	2019 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	事務所 依頼者現場	48	事業依頼者 施設管理者 建設業など	987,840
	高吸水性樹脂のトップメーカーである(株)日本触媒からの依頼で、建設産業にどのような商品を提供すればよいかについて、マーケティングを実施している。今年度は、主として長寿命化に寄与する表層改質材、吸水性ポリマーを利用した環境に優しい保水性舗装について検討を行った。	2019 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	事務所 依頼者事業所	48		978,553
	プレキャスト製品メーカーベルテクス G からの依頼で、LL クリートを使用した製品を普及させるために、技術審査証明の取得を支援した。	2019 年 4 月 ～ 2019 年 9 月	依頼者事業所	15		383,260

(2)その他事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業の金額 (千円)
建設資材の物品販売、仲介事業	今年度は実施していない	—	—	0	0
建設関連コンサルティング事業	今年度は実施していない	—	—	0	0

平成31年度 活動計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人持続可能な社会基盤研究会

(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他事業	合 計
I 経常収益			
1 受取会費			
研究員として参加	20,000		20,000
賛助会員受取会費	0		0
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
施設等受入評価益	1,200,000		1,200,000
ボランティア受入評価益	3,420,000		3,420,000
3 受取助成金等		—	
受取補助金	0		0
4 事業収益			
(1) 施工技術のスキルアップ	1,308,000		1,308,000
(2) 高吸水性樹脂の建設分野への応用	1,072,800		1,072,800
(3) 技術審査証明の取得支援	971,352		971,352
5 その他収益			
受取利息	58		58
経常収益計	7,992,210	0	7,992,210
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費		—	
給料手当	0		0
ボランティア評価費用	2,826,000		2,826,000
人件費計	2,826,000	0	2,826,000
(2) その他経費			
会議費	126,511		126,511
交通費・出張費	484,480		484,480
委員会・講演会等費用	402,020		402,020
会議室利用料	37,000	—	37,000
原稿執筆料	0		0
印刷製本等外注費	550,550		550,550
寄附金	500,540		500,540
その他経費計	2,101,101	0	2,101,101
事業費計	4,927,101	0	4,927,101
2 管理費			
(1) 人件費		—	
給料手当	0		
ボランティア評価費用	594,000		594,000
人件費計	594,000	0	594,000
(2) その他経費			
施設等評価費用	1,200,000	—	1,200,000
通信運搬費	21,238		21,238

レンタルサーバー	94,514		94,514
消耗品費	82,919		82,919
減価償却費	0		0
旅費交通費	0		0
名刺その他	23,060		23,060
その他経費計	1,421,731	0	1,421,731
管理費計	2,015,731	0	2,015,731
経常費用計	6,942,832	0	6,942,832
当期経常増減額	1,049,378	0	1,049,378
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	1,049,378	0	1,049,378
法人税、住民税及び事業税			0
前期繰越正味財産			6,003,917
次期繰越正味財産			7,053,295

平成31年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人持続可能な社会基盤研究会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	7,053,295	
未収金	0	
流動資産合計		7,053,295
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		7,053,295
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	6,003,917	
当期正味財産増減額	1,049,378	
正味財産合計		7,053,295
負債及び正味財産合計		7,053,295

平成31年度 計算書類の注記

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人持続可能な社会基盤研究会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準 (2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO 法人会計基準協議会) によっています。

(1) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受け入れは、活動計算書に計上しています。また、計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受け入れの内訳」に記載しています。

(2) ボランティアによる役務の提供を受けた場合の会計処理

ボランティアによる役務の受け入れは、活動計算書に計上しています。また、計上額の算定方法は「3. ボランティアによる役務の受け入れの内訳」に記載しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

科目	持続可能な 社会基盤の 研究	技術開発等への技術支援			事業部門計	管理部門	合計
		施工のスキルア ップ支援による 長寿命化	高吸水性樹脂等 の応用による長 寿命化	長寿命コンク リートの審査 証明支援			
I 経常収益							
1. 受取会費	20,000	0	0	0	20,000	0	20,000
2. 受取寄付金	828,000	864,000	864,000	270,000	2,826,000	1,794,000	4,620,000
施設等受取評価益	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000
ボランティア受入評価益	828,000	864,000	864,000	270,000	2,826,000	594,000	3,420,000
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
4. 事業収益	0	1,308,000	1,072,800	971,352	3,352,152	0	3,352,152
5. その他収益	0	0	0	0	0	58	58
経常収益計	848,000	2,172,000	1,936,800	1,241,352	6,198,152	1,794,058	7,992,210
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	0	0	0	0	0	0	0
ボランティア評価費用	828,000	864,000	864,000	270,000	2,826,000	594,000	3,420,000
人件費計	828,000	864,000	864,000	270,000	2,826,000	594,000	3,420,000
(2) その他経費							
会議費	112,618	0	13,893	0	126,511	0	126,511
交通費・出張費	146,720	123,840	100,660	113,260	484,480	0	484,480
会議室利用料	37,000	0	0	0	37,000	0	37,000
原稿執筆料	0	0	0	0	0	0	0

委員会・講演会費	402,020	0	0	0	402,020	0	402,020
研究機関への寄付金	500,540	0	0	0	500,540	0	500,540
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0
報告書等印刷製本費	550,550	0	0	0	550,550	0	550,550
書籍購入費	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	21,238	21,238
レンタルサーバー	0	0	0	0	0	94,514	94,514
施設等評価費用	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000
消耗品費	0	0	0	0	0	82,919	82,919
その他	0	0	0	0	0	23,060	23,060
その他経費計	1,749,448	123,840	114,553	113,260	2,101,101	1,421,731	3,522,832
経常費用計	2,577,448	987,840	978,553	383,260	4,927,101	2,015,731	6,942,832
当期経常増減額	▲1,729,448	1,184,160	958,247	858,092	1,271,051	▲221,673	1,049,378

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

内容	金額	算定方法
法人事務所の無償利用	1,200,000 円	事務所の所在地である赤坂周辺で同規模のレンタルオフィスを借りるとほぼ10万円/月であることに準じています。

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内容	金額	算定方法
研究及び調査員 190人	3,420,000 円	単価は当法人の規定に従って、18,000円/人・日であることに準じています。

その他、「使途等が制約された寄付金」、「固定資産」、「役員及び近親者との取引」、「その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項」については、発生していません。

平成31年度 財産目録

令和2年3月31日現在

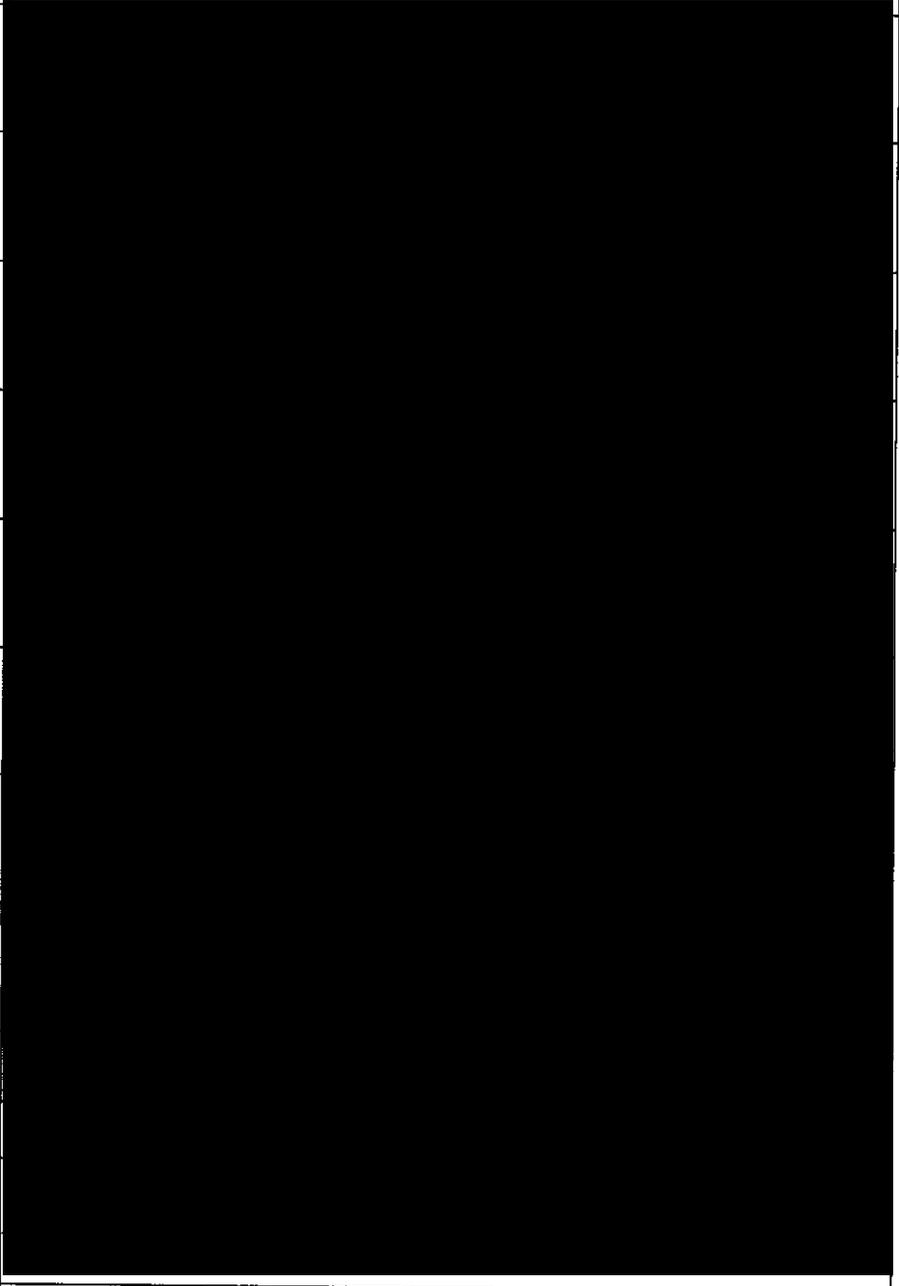
特定非営利活動法人持続可能な社会基盤研究会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	23,388	
銀行普通預金	7,029,907	
未収金		
技術開発支援事業	0	
流動資産合計		7,053,295
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	0	
パソコン1台	0	
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産計		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		7,053,295
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
事務用品購入代	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金		
銀行借入金	0	
個人からの借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		7,053,295

社員のうち10人以上の者の名簿

特定非営利活動法人持続可能な社会基盤研究会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	天野 光一	
2	安藤 哲也	
3	小山 純子	
4	勝又 正治	
5	辻 幸和	
6	平野 陽三	
7	福手 勤	
8	安田 登	
9	万木 正弘	
10	横沢 和夫	
11		